## 見本

## 生活困窮者就労訓練事業認定申請書

年 月 日

横浜市長

申請日の記載をお願いします

事業所の代表となる場所や代表者の記載 をお願いします。

(例:○○株式会社 NPO 法人○○)

主たる事業所の所在地横浜市中区港町1-1申請者 名 称 横浜市役所 代表者の職・氏名 横浜 太郎

生活困窮者自立支援法(平成 25 年法律第 105 号)第 16 条第 1 項の規定により生活困窮者就労訓練事業の認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

生活困窮者就労訓練事業を行う者	名称	(フリガナ) ヨコ.横浜	ハマシャクショー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	法人番号			
	法人番号(※)	1 2 3 4 5 6					
	主たる事務所の 所在地 及び連絡先		送港町1-1		法人格について記載をお願いします。 (例:株式会社・NPO 法人)		
		電話番号	671-2429	F A	X 番 方   0	04=0403	
	法人の種別	地方	自治体	法人所轄庁		厚生労働省	
	代表者の 氏名	(フリガナ) ヨコハマ タロウ         横浜 太郎 <b>所管</b>			所管する	行政庁の記入をお願いし	
生活困窮者就労訓練事業が	名 称	(フリガナ) ヨコハマクヤクショ よこはま区役所					
	所在地 及び連絡先	郵便番号(888-8888) 実際に就労訓練事業を実施する情報 についての記載をお願いします。					
		電話番号	000-0000	F A	X番号	999-9999	
	責任者の氏名	(フリガナ) ョコハマ ハナコ 横浜 花子					
生活困窮者就労訓練事業	利用定員の数	○名 受入可能な人数を記入してください。					
	内容	①機材組立 ②シュレッダーを使用した文書廃棄処理 ※どのような作業を実施するのか記載をお願いします(ヒアリングの際に詳細をお伺いします)					
	就労等の支援に関 する措置に係る責 任者(※)の氏名	(フリガナ) ョコハマ ジロウ 横浜 次郎 ※責任者の方と同一であっても差し支えません(ヒアリングの際に詳細をお伺いします)					

- (※) 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成 25 年法律第 27 号) 第 39 条の規定により国税庁長官が指定した法人番号
  - (※※) 生活困窮者自立支援法施行規則 (平成 27 年厚生労働省令第 16 号) 第 21 条第 2 号イに規定する責任者